前回の振り返り

これからの大和町議会のあり方プロジェクト

日時:令和4年1月23日(日)午後2時

あり方ゼミナール第4回

ワークショップ

課題の解決策・アイデア探し

B 自己の意欲や知識・能力 C 時間とお金

D生活や仕事の変化

E支援者や議会内での関係

ファシリテーター

宮城大学 事業構想学群 価値創造デザイン学類 平岡 善浩 教授

河村先生から講評

「知っている人だから信頼できる」

政治家は信頼が重要。

どんなにすごい人でも知らない人は信頼されにくい。

逆に知っている人を信頼しやすい。

・いきなり議員を増やすのではなく、一つ前のステップで 考えてみる。

町内会の会合に女性や若者は参加していますか?

すぐに・一気に良い町に変わることはない。

「少しずつ、より良い形」にしていくことが大事。

A グループ 「家族、地域、会社の理解・協力」

課題

他人からの視線

お金と時間

資質の有無

落選時のリスク

支援者との関係

家庭に迷惑がかかる

会派・個人の連携

原因

解決策

議員に相応しいか

多忙かつ報酬が少ない 金銭的な援助がない

議員の基準が曖昧

保証がない

不透明

コミュニティの支援基盤

議員間の力関係

専門家による講演会 や研修の機会を作る

報酬の見直し

議員の専門職化、

適正テストの実施

或いは副業議員の支援

選挙資金等の諸援助

町民を巻き込んだ チームの結成・助け合い

推薦制

兼職の容認

相互意見交換

学校をコミュニティの入口

B グループ 「自己の意欲や知識、能力」

他人からの視線

人間性、人格

課題

能力の不安

知識不足

資質の有無

原因

議員の基準が曖昧

議員に相応しいか

解決策

議員間、議員を志す者同士での合同勉強会

専門家による講演会や研修の機会を作る

成果報酬による待遇の向上

適正テストの実施

議会の雰囲気を知る

Cグループ「時間とお金」

報酬が少ない

課題 資金が少ない

時間外労働の 多さ

情報の少なさ

原因

金銭的な支援がない

挨拶回りなどに 時間がとられる

報酬の見直し解決策

育休・有給

専門職化

情報をネットや広報で公開

議員年金・退職金の 必要性

立候補者同士のルール申し合わせ

D グループ 「生活や仕事の変化」

かけた時間やお金

キャリアプラン

課題

落選時のリスク

支援者への責任

家庭に迷惑がかかる

原因

保証がない

不透明

.. 7

町民を巻き込んだ

チームの結成・助け合い

選挙管理委員会による費用の情報発信

有権者の話を聞く機会

兼職の容認

住民の議員に対する意識改革

E グループ 「支援者や議会内での関係」

課題

支援者との関係

会派・個人の連携

原因

コミュニティの支援基盤

一人会派 議員間の力関係

立候補のみ

最大会派は4人

学校をコミュニティの入口 解決策

女性や若い人の推薦制

住民参加を意図的に

推薦制

町長⇔議会で 協力・チェック

相互意見交換